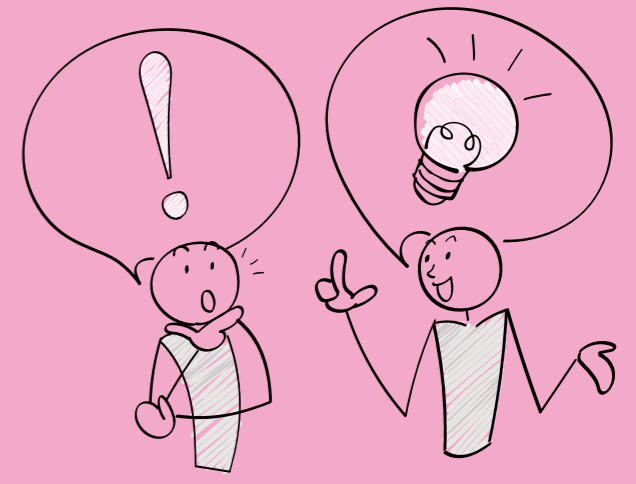


# 一般質問



一般質問とは、議員個人が市政のさまざまな問題について執行部に質問をしたり、市政について提案を行う場です。どんな質問をするのかという趣旨を事前に伝える「通告制」を取っており、質問への答弁は一問一答方式で行います。今回は10人の議員が質問しました。

増加している外国人住民に、今後どのように対応するのか



**答弁：**  
次期総合計画の中で外国人と共生できる取り組みを計画したい

石田 芳生 議員

ここを  
ぎぎました

- ・定住施策について
- ・外国人住民について
- ・業務改善、業務改革について

## 定住対策について

**石田** 議会報告会で、市街地不動産が高額であることや世帯向け賃貸住宅の不足が人口流出の原因ではないかという意見があった。財政的に厳しいが、宅地購入や賃貸住宅リフォームに重点的に予算配分すべきではないか。

**市長** 宅地購入や住宅新築への助成は新年度予算でも取り組む。学生向けアパートのリフォームへの助成は、建物の構造上の問題もあり取りやめた。

## 外国人住民について

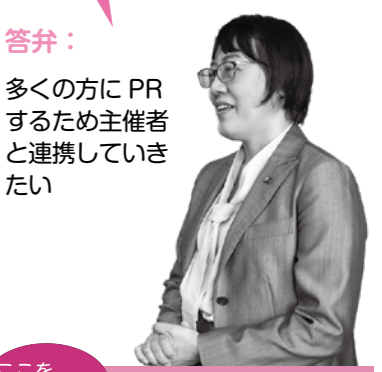
**石田** 平成31年4月より改正出入国管理及び難民認定法が施行された。本市でも平成30年10月からの

1年間で外国人住民が約150人増加しており、令和元年11月末現在で957人が市内で暮らしている。教育、留学生の就労、日常生活でどのように対応しているのか。

**教育長** 文部科学省からの通達で、義務教育についてはどの外国人に対しても無償で行い、通学支援もしている。

**政策監** 今回の改正により、日本の大学を卒業した留学生在が特定活動ビザで就職できる範囲が拡大されており、吉備国際大学の卒業生もこれに該当する。外国人住民の日常生活における困りごとの原因は言葉の壁であると認識している。令和2年度には吉備国際大学とも協力して日本語教室の実施を検討する。

トレッキングなどアウトドアイベントの観光情報も市が発信すべき



**答弁：**  
多くの方にPRするため主催者と連携していきたい

石井 聡美 議員

ここを  
ぎぎました

- ・ごみの減量化について
- ・市内公共施設の芝生化について
- ・観光施策について
- ・シティプロモーションについて

生ごみを減らすためのたい肥化について

**石井** 生ごみを減らすためにコンポストや生ごみ処理機への助成を再開できないか。

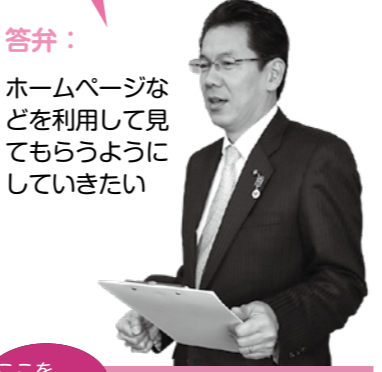
**市長** 以前検証したのはコンポストである。臭いや処理の問題があり助成をやめたが、再開は今後の課題だと思っている。食品ロスを出さないよう工夫していくことも大切なので、両建てで考えていく。

**石井** 生ごみ処理機のない肥を耕作放棄地などで熟成させ、花木の植樹など市内美化に使えないか。

**市長** 有漢給食センターでのたい肥化実証実験の結果を見て、生ごみからたい肥へ循環するシステムとして他地域へ広げていきたい。



学校の現状を教育委員会が定期的に保護者に発信すべきではないか



**答弁：**  
ホームページなどを利用して見ってもらうようにしていきたい

伊藤 泰樹 議員

ここを  
ぎぎました

- ・本市における児童・生徒の不登校、いじめ、暴力行為について
- ・商業振興について

本市における児童、生徒の不登校、いじめ、暴力行為について

**伊藤** 不登校児童、生徒に対する対応は。

**教員長** 各校、日常的な支援のために教職員のレベル向上に取り組んでいる。さらに登校支援、やすらぎ教室、スクールカウンセラーによりさまざまな対応している。

**伊藤** いじめの認知件数が多いのではないか。

**教育長** 軽度なものも含めているので、他市より認知件数が多い。

**伊藤** 暴力行為の対応は。

**教育長** 研修への参加など人間作りを力を入れ、教員が自信をもって取り組めるようにしている。

## 商業振興について

**伊藤** 商工業者向け各種補助金の上限額の増額はできないか。

**副市長** 来年度当初予算に向けて課題の一つとする。

**伊藤** 起業支援を拡充すべき。

**副市長** 最大限の努力を来年度予算に向けて行う。

**伊藤** 移住を伴う求人活動を行う企業への支援強化はできないか。

**産業経済部長** 検討する。

**健康福祉部長** 現在でも連携した例がある。相談の上、受け入れは可能なので積極的な取組みを期待している。